毎月勤労統計調査 平成26年4月の動き (概要)

5人以上規模の事業所について

1 今月の特徴

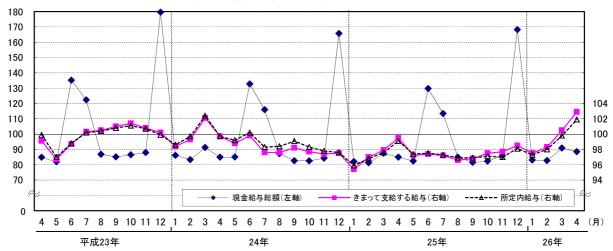
- (1)調査産業全体の現金給与総額は、前年同月比(以下「前年比」という。)4.2%増となった。
- (2)調査産業全体の所定外労働時間は,前年比9.2%増となった。 また,製造業の所定外労働時間は,前年比15.2%増となった。
- (3)調査産業全体の常用労働者数は、前年比 0.4%増となった。また、一般労働者は前年比 0.6%増となった。

2 賃 金

- (1) 広島県 ⇒ 調査産業全体の現金給与総額は,前年比 4.2%増 調査産業全体のきまって支給する給与は,前年比 3.4%増
- (2)全 国 ⇒ 調査産業全体の現金給与総額は,前年比 0.9%増 調査産業全体のきまって支給する給与は,前年比 0.2%増

			5人以	上		30人以上												
Г	西			広	島!	県	全 国					広	島	計	全 国			
	項	目	実	数	指 数	前年比	実	数	指 数	前年比	実	数	指 数	前年比	実 数	指 数	前年比	
				円	(H22=100)	%		円	(H 22= 100)	%		円	(H 22= 100)	%	円	(H22=100)	%	
Đ	見金給	与 総 額	26	4,980	88.5	4.2	274,	761	86.8	0.9	2	84,987	85.5	1.7	307,726	85.9	1.4	
	きまって支	給する給与	25	6,656	102.9	3.4	264,	553	100.6	0.2	2	77,927	102.3	2.2	295,227	101.9	0.8	
	所 定	内 給 与	23-	4,454	101.9	2.8	243,	989	99.7	$\triangle 0.2$	2	49,731	101.1	1.6	268,818	101.1	0.4	
	所 定	外給与	2:	2,202	_	10.0	20,	564	_	5.1		28,196	_	7.0	26,409	_	5.3	
	特別に支払	われた給与		8,324	-	42.7	10,	208	_	20.5		7,060	-	△ 15.6	12,499	-	20.4	

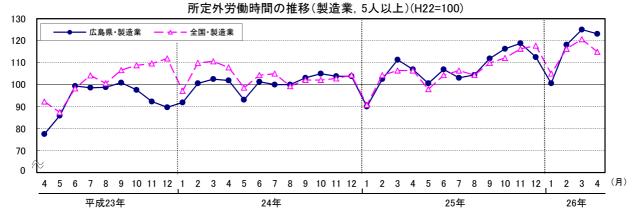
賃金の推移(調査産業計,5人以上)(H22=100)



3 労働時間

- (1) 広島県 ⇒ 調査産業全体の所定外労働時間は, 前年比 9.2%増 製造業の所定外労働時間は、前年比 15.2%増
- (2) 全 国 ⇒ 調査産業全体の所定外労働時間は、前年比 6.4%増 製造業の所定外労働時間は,前年比8.0%増

		30人以上														
項	П	Д	-	島 児	全 国					広	島り	具	全 国			
垻	目	実 娄	ž į	指 数	前年比	実	数	指 数	前年比	実	数	指 数	前年比	実 数	指 数	前年比
			時間	(H22=100)	%		時間	(H 22= 100)	%		時間	(H 22= 100)	%	時間	(H22=100)	%
総実労働	時 間	151	.5	101.2	$\triangle 1.3$	1	49.7	102.1	$\triangle 0.6$		155.4	101.8	\triangle 0.6	153.5	102.3	$\triangle 0.4$
所定内労	働時間	138	3.4	99.8	\triangle 2.1	1	38.1	101.2	△ 1.1		139.8	99.8	\triangle 1.6	140.1	101.6	\triangle 0.9
所定外労	働時間	13	3.1	119.1	9.2		11.6	113.7	6.4		15.6	123.8	9.1	13.4	110.7	5.4
所定外労働時間	(製造業)	19).7	123.1	15.2		16.2	114.9	8.0		21.4	125.1	12.0	17.8	113.4	9.2



雇 用

- (1) 広島県 ⇒ 調査産業全体の常用労働者数は、前年比 0.4%増 調査産業全体の一般労働者数は、前年比 0.6%増 調査産業全体のパートタイム労働者数は、前年比 0.1%増
- (2) 全 国 ⇒ 調査産業全体の常用労働者数は、前年比 1.3%増 調査産業全体の一般労働者数は、前年比 0.6%増 調査産業全体のパートタイム労働者数は、前年比 2.8%増

5人以上																					
T石		目				広	島	県	全 国					広	島	県	全	<u> </u>			
項			F	1 [実	数	指 娄	前年比	実	数	指 数	前年比		実 数	指 数	前年比	実 数	指 数	前年比		
						人	(H22=1	00) %		千人	(H 22=100)	%		Д	(H 22=100)	%	千人	(H22=100)	%		
常	用劣	動	者	数	999	9,955	98.	9 0.4	46,5	564	103.1	1.3		581,452	97.4	$\triangle 0.7$	27,300	99.9	0.2		
_	- 般	労	働	者	703	3,872	96.	7 0.6	32,9	919	101.0	0.6		432,862	95.2	0.7	20,671	99.2	\triangle 0.1		
バ	ペートク	タイム	労働	者	296	5,083	105.	5 0.1	13,6	644	108.4	2.8		148,590	106.2	\triangle 4.4	6,629	101.7	1.3		

就業形態別常用雇用及びパートタイム労働者比率の推移 (調査産業計, 5人以上)(H22=100) (%) 114 常用労働者(左軸) 一般労働者(左軸) 112 パートタイム労働者(左軸 パートタイム労働者比率(右 110 108 106 104 102 100 98 96 94 92 90 30 27 24 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 (Ā) 平成23年 24年 25年 26年